

# 球磨村 おがわ瓦版

令和3年1月15日  
編集発行 宮原 修  
090-9585-8894

## 謹賀新年

本年もよろしく

お願い申し上げます

令和三年 元旦

球磨村おがわ瓦版



### うしごし \*丑年\* おがわの年男

おがわけいすけ  
小川啓介さん (72)

\*昭和24年12月生まれ

明けまして

おめでとうございます

早いもので六度目の年男を迎えました。先が見えてきましたので、健康には気を付けたいところですが、煙草も晩酌も相変わらずです。畑を頑張っていますが、猿や鹿に柵を破られてしまい残念です。

昨年は豪雨に見舞われ、避難生活や断水等、小川班の皆さんも大変な年ではなかったでしょうか。



見慣れた景色も一変してしまい寂しい限りです。今年にはコロナが終息し、健康で穏やかに過ごせる一年になることと一日も早い村の復興を願っています。今年もよろしく願います。

### うしごし \*丑年\* おがわの年女

みのだ めぐみ  
養田 恵さん (60)

\*昭和36年4月生まれ

謹賀新年申し上げます

今年もよろしく

お願いします

私も60歳になるんです。

自覚してませんし、そうは見えないでしょう(笑)

生んでくれた両親・家族・友達・職場や地域の方々、そして昨年、施設の救助に行った際、助けて下さった方々・災害支援して下さった方々に本当に感謝です。私の人生 ざうと感謝です。そして私もいざれば、感謝される人間でありたいと思います。この大好きな球磨村で！



### 二五年目を迎えた小川班伝統行事

#### カジの釜茹で・カジの皮剥き

#### しゅんなめじよ作り

平成8年に復元し、25年目を迎えた小川班の新春恒例の伝統行事、カジの釜茹で、カジの皮剥きとしゅんなめじよ作りが、1月10日(日)に小川地区内の椎谷供水場(しいだん)で行われた。

今回は、昨年からのコロナ禍と7月豪雨災害で多くの行事が中止される中、復興に向けて頑張っている人たちに少しでも笑顔と元気が戻ってくればと感染対策を取りながら行うことになった。

前日の午前8時より、住民総出でカジの木の採取と燃料収集。釜の掃除等をしてカジの釜茹での準備をした。

当日は午前5時30分に釜の火入れ。午前8時30分頃には地区住民約40人が集まり、3時間ほど蒸したカジの束を取り出し、カジの皮剥きをした。住民たちは湯気の立ちあがったカジの木の皮を手際よく剥いていた。剥いた皮は束にし、公民館の軒下に干した。その後、皮を剥いたカジの木でしゅんなめじよ作りをして公民館に飾った。

この後の新年会は、コロナ感染予防のため飲食を行わず、ビールと弁当の持ち帰りとした。

今年は、豪雨被害でカジの木の採取が出来ず、山江村と錦町で採取することができた。年々、釜と木桶の蓋の老朽化とカジの木の採取も厳しい状況になってきている。

この行事で、渡小学校はPTA行事の一環で毎年参加しており、地域の昔の文化を体験を通して小川班と交流が続いている。しかし、今年はコロナ禍の影響でやむなく参加を見送った。



みんなで記念撮影をし今年も無事終了！



カジの皮を剥く住民